



「次年度の目標設定を終える」

当社の決算期は九月です。この度次年度の目標金額の設定をいたしました。ブロック中心に各配下の管理者の経常利益の確定です。目標金額と経常利益は同額としました。

会社としては、達成すべき金額、やりとげたいとする金額はあるのですが、一人ひとり面接して話を聞くと、実に多様な意見を聞くことができました。事業を根本的に作り直す者、挑戦的な目標を掲げる者。ごく平凡な目標を掲げる者。挑戦的な目標を掲げる者。挑戦的な目標を掲げる者。挑戦的な目標を掲げる者。

ともかくにも新事業年度は開始しました。



社長の部屋

株式会社 悠遊社 代表取締役 寺河 駿

代表取締役社長 寺河 駿



「GHゆゆう三木OPEN」

十一月一日に「グループホームゆゆう三木」が香川県木田郡三木町上高岡に、2ユニット・全一八室をオープンします。オープンに先駆けて一月一六日より毎日一〇時から一七時まで内覧会を開催しています。



施設は三木町のシンボルの白山（しらやま）を望む閑静な田園地帯にあり、「さぬき街道」に

隣接する、交通の良い場所です。また、歩いて一〇分くらいの所に、「手織りうどん 滝音」や「ローソン」もあり、職員にとっても便利な場所です。

「内装や設備の準備も計画どおりに進み、内覧会を待つのみとなりました。たくさんの方の居る様と、明るく楽しい日々を送る日を心待ちにしています」と、管理者の新開氏は熱く語りました。



管理者 新開 正義
電話 087-899-5136 (代)
Fax. 089-899-5236



明るく快適なまっさらの設備

「ミャンマーから第二陣到着!!」

ミャンマーから新たに七人の新入社員を迎えることになりました。社員一同、心から歓迎いたします。みなさんが困難な状況乗り越え、悠遊社の一員となられること、このめぐり合わせに感謝を受けています。



新しい環境でのスタートは難しいことがあるかもしれませんが、共に成長し、成功を築いていく仲間として、明るい未来を築いていくことを楽しみにしています。先輩となる皆さんは、言葉や習慣に配慮したご指導をお願いします。



「コンプライアンス(法令遵守)」

年内もしくは来年早々には従業員数が千人を越えようとしている悠遊社において、コンプライアンスの重要性は一段と高くなつてきています。具体的に何をやるのかという事を簡単にまとめました。

まず、第一に法令遵守が最優先事項となります。すべての関連法律、規制、業界基準に厳格に従い、労働法、税法、会計基準、環境法など、関連する法的要件を遵守するための体制を確立し、適応するように努力しなければなりません。

そのためには、倫理的な経営原則を重視し、不正行為や倫理的な違反を防ぐための方針を策定します。従業員やステークホルダーに対する倫理的な責任を強調し、社内文化に浸透させなければなりません。

また、透明性を持つことは信頼性を築く上で不可欠で、財務報告、事業計画、業績の評価などの情報は、正確かつ適切な形で関係者に提供されなければなりません。

昨今、顧客や従業員の個人情報、機密情報の保護に最大限の努力を払う必要があります。そのためデータセキュリティ対策を強化し、データ漏洩や、サイバーセキュリティのリスクを最小限に抑えるための努力も必要となります。

CSR(企業の社会的責任)の最も基本となるべき部分においてコンプライアンスを確保し、企業の信頼性を高め、リスクを最小限に抑えつつ、持続的な成長と成功を実現していかなければなりません。

従業員、株主、取引先、顧客などの協力を強化し、長期的なパートナーシップを築くことが、特に重要となってきます。



「十月誕生日職員」

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- GHエーデルレーデー
- ンフック・ダオマン
- タン/有料エーデルレーデー
- ナオミ・山西 望/G
- Hくれない井月 悦子・
- レイホン・レーテイ
- トウイガン/こぶしの
- 花上原 裕美/スマイル
- デイ池田 歩美/GHた
- んぼぼ渡邊 仁美/有料
- ひまわり上石 真弓・有
- 料よるこび松原 さやか
- /花ぜん日尾 梨菜/小
- 規模ゆゆう日尾 奈々
- ・富永 麻琴/小規模ゆ
- うゆう岡添 莊作/南江
- 戸訪問丸橋 里紗/GH
- 重信の郷有田 圭佑/G
- H紅葉の里おだ竹内 眞
- 由美・谷岡 としえ/デ
- イゆうゆう高岡 美穂子
- /サ高住 新居浜ファミ
- テイタオ/デイわっは
- つは村上 純子/新居浜
- 居宅堀井 美津子/新居
- 浜訪問太田 幸子/ゆ
- ゆう針田渡部 真弓/シ
- ョートゆうゆう大洲榎田
- 正司・小路 早弓・河
- 野 琴美/GHよろこび
- 大久川東 ハヤ子・島本
- 美紀/大洲訪問神山
- 佳子/デイきて民家鎌田
- 美鈴・金子 美和子/
- 東予訪問越智 光・宇摩
- 木 忍/サ高ゆうゆう南
- 斎院浮田 進・グエン
- テイロイ/有料フリージ
- ア野中 亜矢子/訪問看
- 護あんず奥田 久美子/
- 北条訪問廣瀬 玄徳/G
- H優輝渡部 理恵・山崎
- 文字

載せてほしい写真、企画など、ご意見ありましたらお気軽にお送りください。パソコンでも携帯からも送れます。

暑すぎて、外に出るのが億劫な日々。毎年恒例の、ドライブスルー利用でのソフトクリームも「暑いけん、行くの、めんどくさい」と希望者おられず。そんな時、デイ菜の花で懐かしの光景を目にしました。「よっしゃ！いける」と私達も早速、綿菓子作りで楽しみました。



初めて自分で作る綿菓子。ザラメを入れ、綿菓子がふわふわと浮いてくると、「出てきた出てきました」と子供のよう嬉ばれていました。



上手くできないけれど、楽しんでおられる姿にほっこりしました。利用者様は「懐かしい味じゃなあ」と、しばらく昔話に花を咲かされました。

今年の夏は、いつにもなく暑い酷暑で、利用者の皆様はそれにも負けず、日々頑張つて過ごされていきました。九月には、敬老会の一環として涼しい住んで民家のデイルームでカラオケ大会を開催しました。



マイクを持ちたい人は何人もいて、順番も待ちきれない様子でした。マイクを持った人は、人気歌手ながら歌われ、そのまわりでは、手拍子する人、同じく口ずさむ人、リズムに合わせてノリノリで今にも踊りだしそうな人と、住んで民家のカラオケルームは熱気ムンムンでした。カラオケ大会に合わせて、美味しいお菓子とお好みの飲み物を頂きながら、楽しいひとときを過ごされました。

ゴルフ歴は今年で一五年（たぶん）！ゆるく楽しくゴルフを楽しんでいます。



ここ数年は練習も殆どしていないので、スコアも毎回九〇〜一〇〇、また八〇台をだしたいなあって思っています・・・

今まで色々なスポーツをしてきましたが、唯一続いているスポーツです。ゴルフは年齢も性別も関係なく楽しめるのがいいです。



「ゆうゆう針田」では、利用者さまといっしょに、松山市窪野町の曼珠沙華の群生を見に行きました。毎年お彼岸の頃に真っ赤な絨毯を敷き詰めたように群生する景色は市民の憩いの場となっています。



入居者のT様に、エーデルワイスでの生活について意見をいただきました。

「毎日のレクリエーションは楽しみにしています。風船入れ・カラオケ・県の名前や野菜の名前を皆で言ったりして、頭の体操もします。洗濯物を畳んだりして、お手伝いをさせてもらって、充実した日々を送らせてもらっています。職員さんが作ってくれる食事は、いつも美味しく好き嫌いがなく食べています。先日の、スパゲティミートソースはとても美味しく、食べすぎました。(笑)」



六月の菖蒲祭りには、先日亡くなったお父さんと一緒に行けました。出先で、おやつのでら焼きを美味しく食べてくれたお父さんの姿が、いい思い出になりました。

入居者の中には、にぎやかな人もいて苦手だなと思う時もありますが楽しい仲間も出来ました。



一階の有料に遊びに行く有料の職員さんが声をかけてくれるので、とても嬉しく思っています。家に帰っても一人なので、エーデルワイスに居たいと思っています。これからもイベントや外出に参加して、楽しく生活していきたいです。」

「ゆうゆう的グルメ」

松山厨房

現在、調理部門の合理化を進め、調理を業者工場にて集中調理する体制に変わりました。

集中調理することでのコストダウンだけでなく味の均一化が図られ、栄養士が作成した調理プランにより、理想的な栄養価を担保して提供しています。

しかし汁物は、利用者の皆様の至福の一品で、時間が経つと味噌や薬味の風味の劣化がおこるため、現在でも厨房で、毎朝出汁を取り、朝昼晩ごとに調理して、提供しています。



九月は上旬から中旬は真夏の暑さが続きましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、秋分の日あたりからは、朝晩涼しくなってきました。

気温の急激な変化は、高齢者にとっては見えない負担があったり、涼しくなったからと言って水分を取ろうとしなくなったりと、現場での対応もより慎重となり気の抜けない日が続いています。

さて、来月の「ゆうゆう新聞」の原稿も一日が締め切りになっていますが、特に締め切り厳守をお願い致します。実際は、一六日の朝に全体のレイアウトを行いますので、朝八時までに投稿いただきますよう、お願い致します。

気候が良くなると行楽シーズンも本格化しますが、職員の皆さんはどこへお出かけされますか。その時の楽しい話題や写真も、ぜひご投稿ください。

新聞は紙面の関係で全てを掲載できませんが、webではもれなく掲載させていただきます。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二・二四・三十八
電話 〇八九九六五・一九九〇
連絡先 koho@vivyusya.co.jp
配布 令和五年毎月一日